



竹

日本文化を多面的に探る



カースティー・
ジェンセン・ケイス
Kirsten Jensen Cais
ケイブ・ヘンリー学園
(米国、バージニア州)

授業のねらい

日本人の生活のさまざまな場面で登場する竹を取り上げる。竹や竹製品がどのように使われているかなどを学ぶとともに、クイズに答えながら、語彙、表現、ことわざ、漢字や辞書を引くことを学び、初めて見る竹製品を観察することで、観察力、推測力、想像力を養う。

学習項目

言語面

機能

❖この授業の主目的ではないが、復習として適当と思われる時に受け身の動詞を使用する。たとえば、「どういふうにつかわれますか」

表現

❖竹をわったような、ささにすずめ、竹やぶにとら、やぶをつついてへびをだすなど
❖どういふうにつかわれますか

語彙

❖竹せい、竹ざいく、竹の子、竹のかわ、竹がき、ざる、ふで、など

文化面

日本文化において竹がどのように重要な位置を占めているかを理解する
竹に関連する日本の童話に親しむ
竹に関する一般的なことがらを理解し、日本では竹がどのように使われているかについて話し合う
背景にあるものの考え方、価値観、信念などがうかがえるような竹にまつわることわざを探る
書道や漢字の練習をし、力を伸ばす

その他

ヒアリングとノートの取り方を練習する
文脈をヒントに、ものを推定するという言語スキルを養う
知らない日本語の単語の意味を辞書で調べる
漢字の辞書を引く

レッスンプラン

用意するもの

- かぐや姫または竹取物語の本、紙芝居、テープなど
ワークシート(資料1*)
- ひらがなクロスワードパズル(資料2*)
- ことわざクイズ(資料3*)
- 竹製品の写真(資料4*)
- 竹製品

授業の進め方

1. 竹について説明する(10分)
竹が日本文化においていかに重要な位置を占めているかなど、竹について説明する。「いくつかの単語の意味を調べ、竹という漢字を覚えて、竹のテーマを探究してみましょう」と言って、学習すべき事項を説明する。
2. 資料1(14分)
 1. 資料1を配り、生徒たちに辞書を使って問題に答えるよう指示する。
 2. 「竹」や「箒」を書く練習をさせる。
 3. 教師は答えを教える。
3. 竹製品を見せる(15分)
竹のさまざまな用途を生徒に答えさせ、それを学習語彙と一緒に黒板に書き加え、用途別にリストを作る。それをノートにとらせる。あるいは、あらかじめ黒板またはOHPに竹製品の名称を用途別に書いておき、生徒にその用途が何であるかを答えさせる。適宜、写真を見せたり、竹製品を見せたりする。

日本で竹はどのように使われているか	
自然の風景、造園	竹林、竹やぶ、笹、竹垣
家屋	床の間、天井、床
食べ物	竹の子、ちまき
台所用品	竹の皮、ざる、竹ぐし、しゃもじ、すまき、箸、飾り
その他の家庭用品	花瓶、かご、箱、竹ざお
スポーツ、レジャー	凧、竹とんぼ、弓道、剣道、竹刀、釣りざお、竹馬
芸術、工芸品	箒、茶道具、尺八、笛、竹細工、うちわ、扇子
デザイン、装飾モチーフ	門松、熊手、松竹梅

4. 資料2(7分)
資料2のひらがなクロスワードパズルをさせる。私はこの時、尺八のテープを静かに流した。
5. 童話を読む(10分)

1. 生徒が理解できる範囲でできるだけたくさんの日本文語を使い、かぐや姫の紙芝居または本を読む。
2. このあと5分間の休憩にする。

6. 資料3(15分)
いくつかのグループに分け、グループごとに資料3のことわざを話し合わせる。

7. 竹のつく名前の紹介(7分)
教師は竹の漢字が使われている日本人の名前や地名を黒板に書いて、生徒に発音させる。あらかじめ資料として作っておき、配ってもいい。



竹田、竹川、竹本、竹中、竹内、大竹、竹下通りなど

8. 資料4
竹製品の写真を見せて、何に使われるものなのかを想像させる。この時「これはどういうふうに使われますか」と日本語で聞いてもいい。

9. 評価
今回は特に行わなかったが、次のような評価方法が考えられる。
竹と日本文化における竹の役割について文章を書かせる。
日本語で竹製品の名前を五つ答えさせ、英語でその用途、機能を述べさせるような簡単な口頭でのテストを行う。
日本人の名前の読み方をひらがなで書かせる。
語彙と意味を一致させる。

備考

このレッスンプランは1週間で行うユニットの中の1コマである。こうしたテーマを選ぶことで、年齢層や学習レベルにあわせて授業の内容を変えることができ、アイデアも無限に出てくる。また、他教科と連携して授業を進めることもできる。私は美術の授業で墨絵を、社会科の授業でアジアを取り上げてもらうことを計画している。

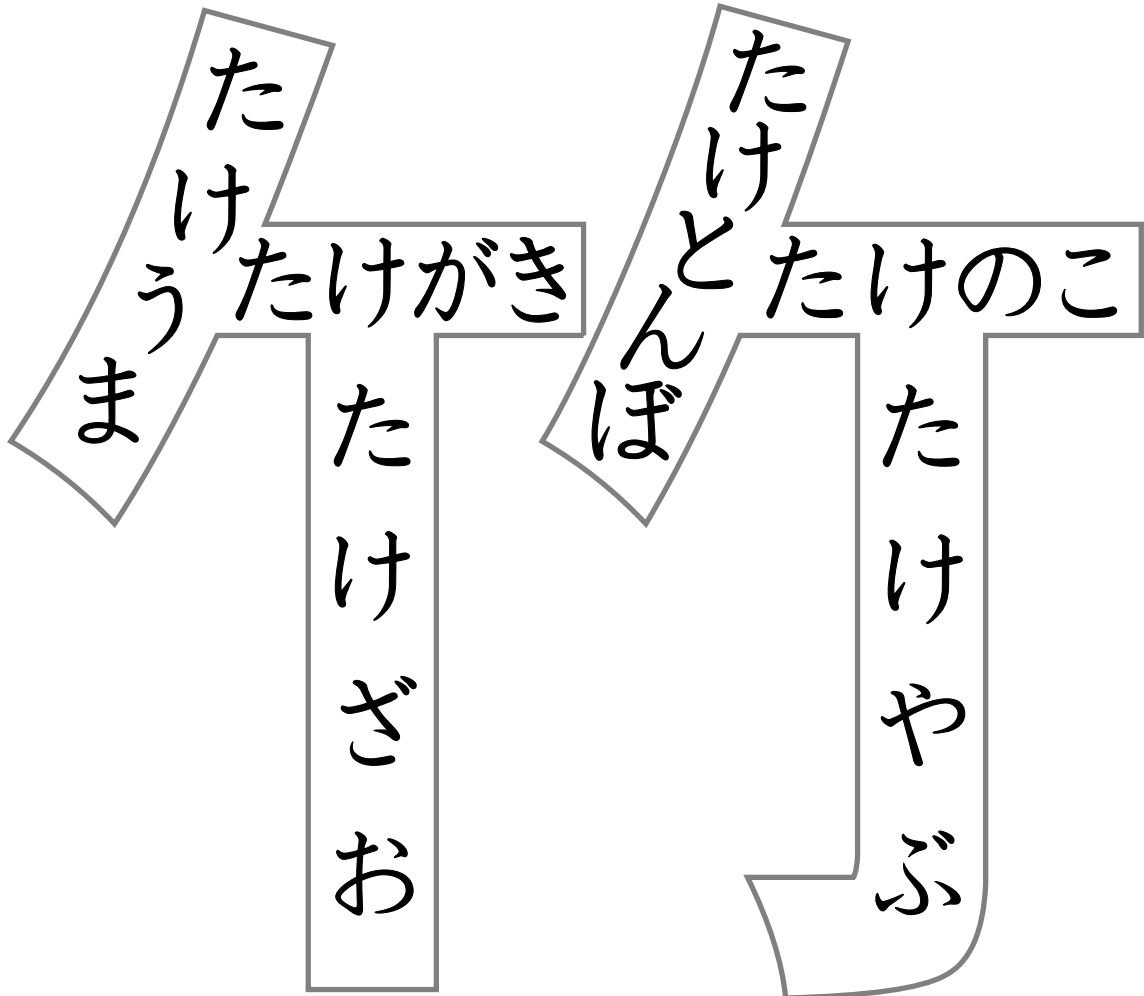
選考委員会から

日本人にとって身近な竹を題材にして、日本語や日本文化を紹介するという着眼点が優れています。竹は長持ちするので、レアリアとして入手しておくといいでしょう。たとえば、多くの日本の家庭にある踏み竹があれば、民間療法や健康法に関しても面白い日本語の授業ができるでしょう。

ワークシート

名前 _____

1. 下の「竹」の字をよく見てみましょう。
2. 「竹」の中に「たけ」で始まる単語が六つあります。五十音順に番号(1)~(6)をふってみましょう。(1)~(6)は、五十音順ともう一つ、ほかの順番を表しています。これは何の順番でしょうか。
3. 六つの単語の意味を辞書でしらべて、ノートに書きこみましょう。



(答えは5頁)

ひらがなクロスワードパズル

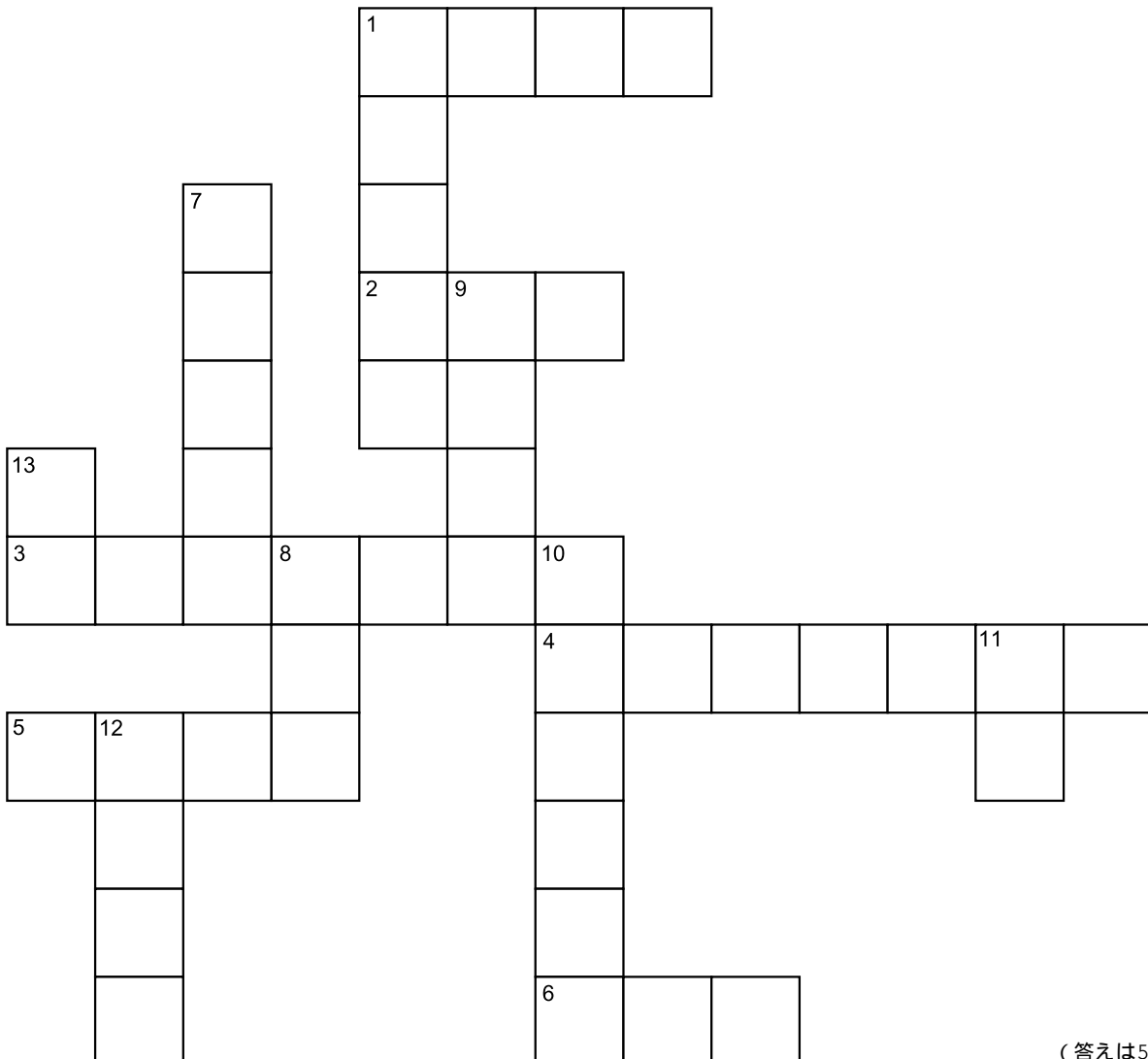
名前 _____

たて

1. 何かをつつむなに時ときにつか使つかいます
7. 容よう器きに入はいった食しょく事じ
8. ささのはや竹たけのかわでつつつつんだもち
9. そば粉こでつく作つくられためめんを、ほそくわわたった
竹たけであんだ容よう器きにいいれたもの
10. 食ま事え前まのあいさつ
11. 食たべる時ときに使つかう道どう具ぐ
12. ご飯はんをもるとときに使つかう道どう具ぐ
13. かみけの毛けをとかず道どう具ぐ

よこ

1. めでがで出でたばかりのわわかい竹たけ
2. かかざざること、かかざざるもの
3. お祝いわいのししるし、またたは等とう級きゅうをあらわす
ことば。植しょく物ぶつの名な前まえがつかわれている
4. 竹この子こといいっしょにたたいたご飯ご
5. 食ま事えの時ときにはしさ先きをのせておく道どう具ぐ
6. 竹たけなどをあんで作つくったもので、まどやドア
などにつつりさげる



(答えは5頁)

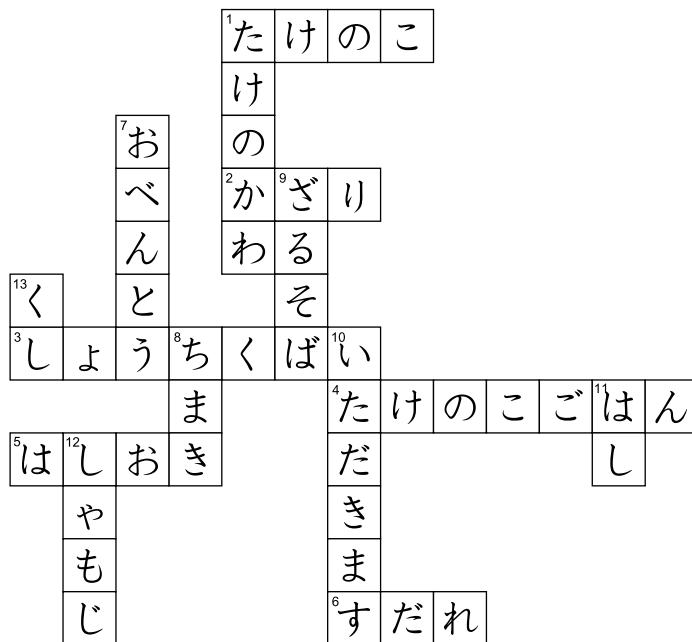
どんな意味？

名前 _____

つぎのことわざや表現^{ひょうげん}について話し合^{はな}って見^あみましょう。これらとよく似^にた表現^しを知っていますか。

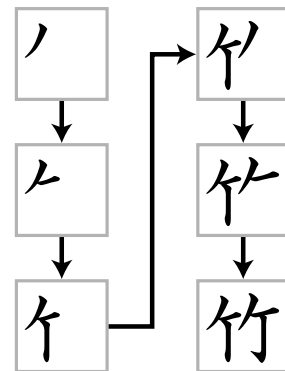
1. ささにすずめ
2. たけやぶにとら
3. たけをわたったような
4. やぶをつついて、へびをだす（やぶへび）
5. おちゃをにごす

資料2の答え



資料1の答え

「竹」の書き順^{かきじゆん}



資料4の答え

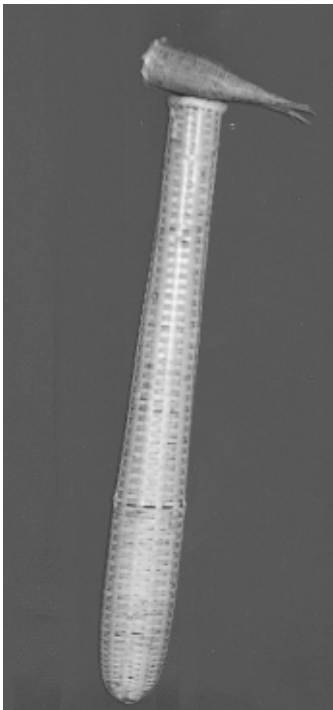
- (1) うなぎを捕^とる時^{とき}に使う筒^{つつ}
- (2) 薬味^{やくみ}を入れる容器^い
- (3) おしぼり置き^お
- (4) ざるそばのざる

何に使う？

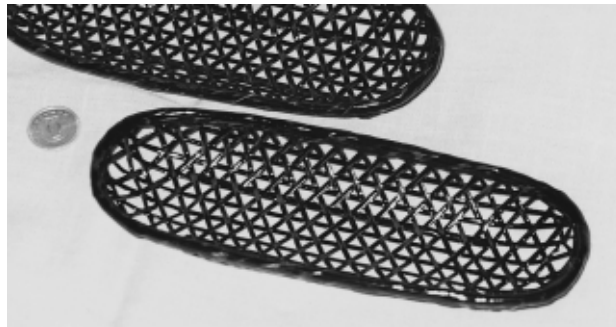
名前 _____

(1)~(4)は^{つか}どういうふうに使われているでしょうか。
^{そうぞう}想像して^か書いてみましょう。

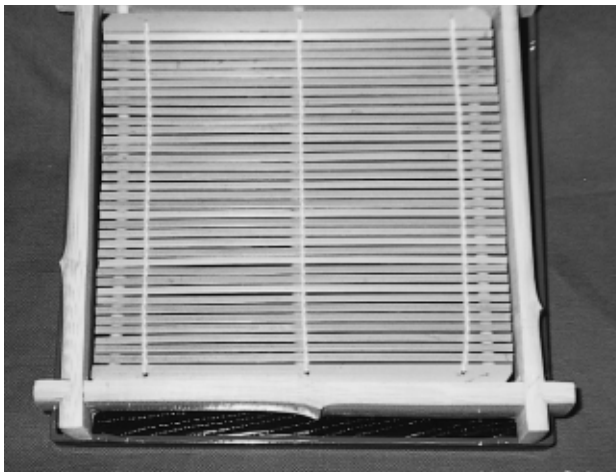
(1)



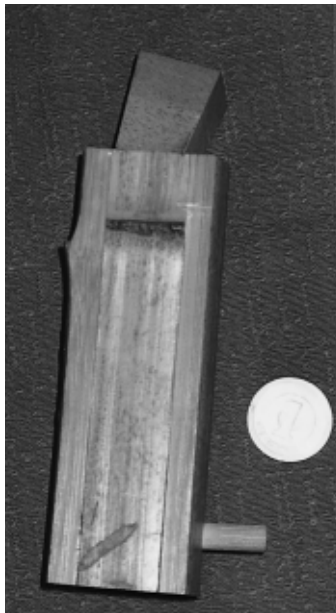
(3)



(4)



(2)



(1) _____

(2) _____

(3) _____

(4) _____

(答えは5頁)